

研究機関名：下関市立市民病院

研究課題名：

浅大腿動脈カテーテル治療における、スコアリングバルーン：NSE-PTA の 3 回拡張による有効性の検討（単施設後ろ向き研究）

研究期間：

西暦 2017 年 1 月～西暦 2018 年 5 月

対象材料：

病理材料（対象臓器名： ）

生検材料（対象臓器名： ）

血液材料

遊離細胞

その他（ カルテの記録（データ） ）

上記材料の採取期間： 西暦 2017 年 1 月～西暦 2018 年 5 月

意義：

スコアリングバルーンにより、浅大腿動脈領域において血管解離を抑制できたという報告は過去にない。

目的：

スコアリングバルーンにより、血管解離を抑制し、ステント留置が少なくできるか等を検討する。

方法：

当院で施行された下肢動脈カテーテル治療において、NSE-PTA の 3 回拡張群と、そうでない群のデータを比較検討する。

個人情報の取り扱い：

個人情報が含まれるデータの取り扱いは、病院内のパソコンのみ施行する。データを取り出す際には、個人名等を削除した形式とする。

問い合わせ・苦情等の窓口：

〒750-8520

山口県下関市向洋町一丁目13番1号

下関市立市民病院 循環器内科 医長 辛島 詠士

TEL 083-231-4111 FAX 083-224-3838